

「今、なぜロースクールで学ぶのか ☆列島縦断リレー☆法科大学院がわかる会」

東京会場①

2014/10/21

後援：文部科学省、法務省、最高裁判所、適性試験管理委員会

日時 平成26年10月25日（土） 13：00～16：00

場所 明治大学 駿河台キャンパス

リバティータワー2階1022教室（第1部）

アカデミーコモン1階パンセ（第2部）

司会 道あゆみ弁護士

【第1部】 法科大学院の魅力とは 13：00～15：00

13：00

<あいさつ> 京都大学名誉教授 佐藤幸治

法科大学院協会特別顧問・元司法制度改革審議会会長

1. 「法科大学院の授業とは？」（13：10～）

モニターで法科大学院の授業の動画（無音）を流しながら、LSで行われている授業とはどのようなものか、法科大学院在学学生及び教員から説明をする。

○ 中央大学法科大学院 大貫裕之教授

2. 「受験時代の仲間数名での思い出対談」（13：25～）

同じ法科大学院の出身者4～5名が、法科大学院で培われた人脈、現在の仕事との関係などについて対談を行う。

○ アンダーソン・毛利・友常法律事務所 早瀬孝広弁護士

○ 早稲田リーガルコモンズ法律事務所 原島有史弁護士

○ 関戸法律事務所 小野田朋恵弁護士

○ 株式会社ジェクト法務部 西澤尚希

3. 「企業内弁護士による講演」（13：45～）

企業内弁護士が、仕事のやりがいや法科大学院との関わりなどを語る。

○ 株式会社ベネッセコーポレーション 福岡充希子弁護士

4. 「法科大学院教員と法科大学院出身法曹の対談」(13:55～)

刑事系の研究者教員と、法科大学院で当該教員の講義を受けた弁護士が対談を行う。

- 後藤昭教授(元一橋大学法科大学院)
- 贅田健二郎弁護士
- 山本衛弁護士

5. 「国際分野で活躍する法科大学院出身法曹」(14:05～)

国外に駐在した経験を有する弁護士が、国外での弁護士の活動の意義や法科大学院での関わりを語る。

- 日本弁護士連合会国際交流委員会 上東亘弁護士

6. 「法科大学院教育と検察官としての仕事」(14:15～)

法科大学院出身の若手検察官が、職務の内容及び法科大学院で受けた教育が現在の職務にどのようにいかされているかについて講演する。

- 小林隆一検事(東京地検)

7. 「法科大学院教育と裁判官としての仕事」(14:25～)

法科大学院出身の若手裁判官が、職務の内容及び法科大学院で受けた教育が現在の職務にどのようにいかされているかについて講演する。

- 中野雄壺判事補(東京地裁)

8. 「法科大学院のバックアップ体制」(14:35～)

様々な法科大学院での経済的な支援、自習室などの自学自修支援体制、チューター制度など、学修のバックアップ体制に関して報告する。

- 一橋大学 高橋真弓准教授

<あいさつ> 村越 進 日弁連会長(14:45～)

【第2部】 法科大学院／出身法曹との個別相談会 15:00～16:00

- 10校程度の法科大学院別がそれぞれブースを設置し、各ブースにおいて教員と法科大学院出身弁護士が参加者に対して法科大学院教育の内容やサポート体制等を説明するとともに、参加者との懇談、質疑応答を行う。
- 法科大学院別のブースとは別に「実務家ブース」を設置し、同ブースにおいて裁判官、

検察官，弁護士が，参加者の学生との懇談や，自己の講演内容等に関する質疑応答を行う。

以 上